

公民館だより

56-3
良館
由公 民

青少年の

徳性と社会教育

館長 藤本秀雄

社会教育審議会は、かねてから青少年の徳性のかん養について審議を進めていたが、このほど「青少年の徳性と社会教育」として中間のまとめを発表した。その中に次のようなことがあるので参考にしたい。

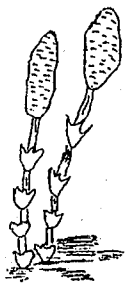
二十一世紀には、現在の青少年が国家及び社会の中核として重要な役割を担う世代となる。そのとき個人として自立し、創造性に富み、社会連帯意識をもち、日本人としての自覚と国際感覚を身につけ、人間としての生き方を積極的に求めながら主体的に行動できるようになることが必要である。

青少年が人間性豊かな人格を形成していくための発達課題として、乳幼児期には、乳児が親や周囲の人びとに対して信頼感をもち、幼児が自立感を身につけることであり、少年期には少年が活動性や自覚性を

発揮することであり、青年期には青年が自分の態度や行動に一貫性を保てるように自己の確立を目指すことが重要である。

青少年の人間形成は、青少年の日常生活が営まれている家庭、学校、社会のあらゆる場において意図的、無意図的に行われるものであり、そのうちひとつの場だけで人間形成が行われるものではない。その意味において青少年の人間形成を図るためには、家庭、学校、社会がそれぞれの教育機能を十分発揮して、その責任を果すべきであるが、同時に相互の有機的総合的な連携のもとに教育の効果を発揮するよう努めなければならぬ。

青少年の人間形成をすすめていくうえで、今後重視すべき青少年の社会教育活動として、(1)少年の早い時期からの団体活動への参加 (2)各種施設の利用 (3)地域における奉仕活動などの実践活動への参加 (4)自然とふれあう多様な野外活動 (5)外国の青少年との交流をあげている。これらの活動を促進するために、「家庭、学校、地域の協力態勢の確立」を重点施策としている。



報告

主事 平間克己

一 文化祭

十一月二十二日

「生花」「書道」「写真」「絵画」「手芸品」の作品のひとつひとつに一年間の精進振りが伺える。特に今回「ふるさと教室」提唱の「あいさつ運動」に協力作品として「標語」「絵画」「手芸品」等、小中学生による純心な作品、更に由良少年野球クラブの選手諸君の出品等多彩な文化祭になりました。また、作品の内容も独自性のある力作が多く、例之は写真では、光学的に作られた由良風景の光の造形等印象的だった。そのうえ、多忙な日程にもかかわらず茶の接待をしてくれたなど、由良文化祭を格調高くしていただいたことなど意義のある文化祭でありました。

二 ふるさと教室

(3)

十二月四日

高校育友会員の集会で、再び西舞鶴高校の矢野先生を招き指導を仰ぐことにした。会場の都合もあり制限したが、意外に少ない集りであったが出席者は熱心に問題点にメスを入れながら討議し有る翌天であった。

三 団基新年会

一月三日

十六名の由良団基同好会員が 公民館後援のもとに

中央公民館で終日熱戦が展開された。

従来、由良団基同好会は、対外試合に好成績をおさめ由良中央公民館には多くの優勝杯が飾られている。

なお、新会員を募っています。男女を問わず希望の方は、駅前 石井かへ

四 成人式

一月十五日

今年は豪雪に祟られ、参加出来ない成人が多く、由良地区の参加希望者十四名中参加者は十名(男八名、女二名)、今年は珍らしく男性が多く、式は尺八と琴の吹奏で始った。服装も例年より洋装が多かった。毎年ながら市教委と成人に対し、何かと配慮が伺われて心地良かった。

五 四部対抗バレーボール大会

二月八日

今回初めての行事で、少し時間的に心配であったが試合開始後は順調に進んだ。各部とも力量は互角で大差なく激戦が続いた。そのため作戦タイム等飛び出し微笑ましい風景で拍手が起るなど明るいムードであった。会場で意見を聞くと、「毎年やってほしい」との声が多かった。

優勝

男子
女子

第二部千一ム
第四部千一ム

六 ふるさと教室 (4)

今年度最後のふるさと教室

一 過去二年間の実践活動の反省

二 今後のふるさと教室の方向

右の議題について討議し、栗田中学校の小倉先生より最近の中学生の「学校暴力」の実態等批判分析を聞き今後の参考になった。なお、席上「あいさつ運動参加標語」の中学の部より五題を選定した。

七 あいさつ運動参加標語

由良小学校の部

一 一言で みんなをつなぐ 明るく挨拶

六年 三 嶋 美貴子

一 あいさつは みんなを結ぶ 見えない輪

五年 土 坂 美喜

一 はきはきと あいさつしよう わすれずに

四年 川 端 利宏

一 あいさつは やつてからあり 損はなし

六年 田 中 高志

栗田中学校の部

一 さわやかな あいさつかわせば 一日楽し

二年 中西 正美(由良)

一 あいさつは 広げるみんなの 心の和

三年 宮 本 美智子(由良)

一 おはようで 今日もがんばる 元気な子

一年 今 西 ゆう子(栗田)

一 あいさつは 笑顔と心で 元気よく

二年 高 松 治 彦(栗田)

一 あいさつは 人にしてよし されてよし

三年 松 尾 直 美(栗田)

八 あいさつ運動のアンケート集計

ふるさと教室運営委員会

由良小学校

アンケート参加人員(四四名)

(1) あいさつしていますか

◎おはよう(三七名) ◎ただいま(四二名)

◎おやすみ(四一名)

(2) 近所の人とあいさつしていますか

◎しています(三八名) ◎していません(六名)

(3) あいさつは良いことと思いますか

◎思います(四四名) ◎わからない(〇)

(4) あなたはこれからもあいさつを続けますか

◎続ける(四〇名) ◎わからない(四名)

栗田中学校

アンケート参加人員(六一名)

(1) あなたは今家庭であいさつをしていますか(五四名)

◎おはよう(三三名) ◎ただいま(五三名)

◎おやすみ(三九名)

あいさつをしていない何故か(七名)

◎はずかしい(四名) ◎きまりが悪い(二名)

◎しらじらしい(五名) ◎その他の理由(二名)

(2) あいさつをすることは良いことと思いますか

◎思います(五四名) ◎わからない(七名)

(3) 近所の人とあいさつを

◎しています(五四名) ◎していません(七名)

(4) あいさつをすることにより友達と明るく

◎なった(三四名) ◎ならない(二名)

◎わからない(三六名)

(5) あいさつの輪を広げることには社会に

◎良い(四八名) ◎わからない(二三名)

(6) 今後もあいさつを続けますか

◎続ける(四八名) ◎わからない(一三名)

家庭用 婦人会

アンケート参加人員(二〇七名)

(1) あいさつ運動について

◎良いと思う(二〇二名) ◎わからない(五名)

(2) あなたの子供はあいさつをしていますか

◎おはよう(八八名) ◎ただいま(二〇〇名)

◎おやすみ(九〇名)

(3) あなたからあいさつを先にしますか

◎自分から先にする(七五名)

◎子供から先にする(三三名) 増一名

(4) 親と子の仲が明るくなる

◎思う(一〇二名) ◎わからない(五名)

(5) あなたは今後もあいさつを続けますか

◎続けます(一〇六名) ◎わからない(一名)

(6) 感想を書いてください

◎やはり家族面の基本的な会話がいい合えると気持ちも明るくなりますし、寝顔からも大切なことだと思います

◎今後も続けたい

◎やる気 実行 継続あるのみ



図書室利用あんない

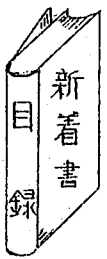
図書室に新刊図書が入りました。内容は、次の目録をご覧ください。なお、ご希望の本がありますときは、お知らせください。(書名、著者、出版社、金額を明記したメモを公民館に)

みなさんに活用していただける図書室であるよう、ご希望の図書はできるだけ備えたいと思っております。入手困難なものは、市立図書館より借り入れるなど、期待にそえるよう努めます。

公民館図書室は、公民館横の別棟にあります。市の出張所勤務時間中なら、いつでも利用できます。

利用された方は、出張所の係まで申し出てください。借り出しのときは、貸出券に必要事項を記入してください。返されたときは、同送記入のあとに「返」と記入してください。

みなさんのご利用を、お待ちしております。



京都の社寺 京都府・南山城・丹後・丹波、日本国家にれ 清水幾太郎、言葉の雑学事典 塩田丸男、医者のない 話 志賀貢、日本年中行事辞典、

日本人の忘れもの 会田雄次、誤解ヨーロッパVS

日本 藤井戴子、文章読本 丸谷才一、短歌鑑賞十

二月 湯浅竜起、俳句をたのしく 中村汀子、

無情岬 笹沢左保、越前一乗谷 水上勉、地を潤

すもの 曾野綾子、鴻池一族の野望 南原幹雄、

堀部安兵衛 池波正太郎、あまのこヒーローのみに

行ってます 小山内富子、闇に潜みしは誰ぞ 西村

寿行、野の祭 三浦哲郎、微笑天使 宮川一郎、

風の墓標 平岩弓枝、とどろちね木の木 そして私

(1)(2) 宮城まり子、流水への旅 渡辺淳一、幻の

湖 橋本忍、その時がきた 佐藤愛子

寄附

一 図書 (1) さんせう太夫考 森鷗外「山椒太夫」文学碑を建てる会

(2) 続さんせう太夫考

(3) 鷗外選集

(4) 山陰道

(5) 古事散策

一金五万圓(亡父爲供養) 中西俊夫氏

一 石油ストーブ 平間克己氏

成人式に出席された方の紹介 (敬称略)

脇 石田正敏
宮本 田中益尚
浪野路 大森智朗、木村海子、田中昭彦
小室幸秀、山田達也
港 川崎清春、中西達也、山田明美



新成人意見

成人式を迎え

石田正敏

私たちは、待ちに待った成人式を迎えることができました。待ち続けた成人式まで長いのでしたが、過ぎてしまえば早いものです。時々というのは砂時計のように去ってしまいます。

私たちは、大人の底辺に在る限り進歩発展はないと思います。しかし多くの知識を得ることにより前進し、自分自身が大きく育って行くものです。三角形の頂点に立つ日まで努力し、勉強し続けなければならぬと思っております。私たちは、学校を卒業すれば勉強なんてしなくてよいと思っておりましたが、それはたいてい(ん)なまらがないのです。人間誰しも「死」までは

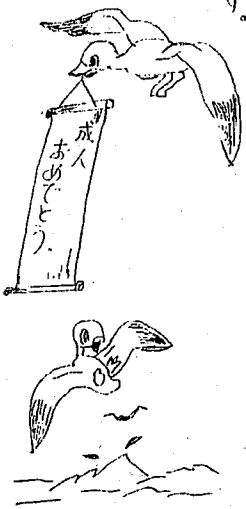
勉強し知識を得るよう努力するものなのです。

私たちは、今までの生活において納得のいくような生活を送って来たでしょうか、

そこで人生の一つの区切りがやって来たといっても過言ではありません。今までの人生の中で、自分自身の行動が出来る、自分自身の生活が送れて来た人なんか少数だと思われれます。私はこの二〇年間の歳月の中で、自分自身の行動、生活においては、一通り送れたのではないかと思っております。が、しかし、行動、生活において納得のいくかといえます。後から後悔するのが残念でなりません。

成人式という一つの名目で心を入れ換えようという努力しようと思っております。一つの言葉からとれあつたこともあるでしょう。一つの行動においてもいえると思います。

だから、その意味からでも、責任という言葉を胸に刻みこんで大切に、これからの人生を送って行きたいと思っております。



バレエホール大会感想文 宮本 浜崎 利雄

この大会において私がいままでうれしかったのは、各地から来たのまれたとはいえ多くの方がバレエホールというものを楽しんでくれたことです。由良の人たちであれだけの人がバレエホールに親しんでくれたことが私にとってまた一つバレエを楽しくしてくれました。結果はともあれ一日楽しく白球を追いかけて運動をしてくれたことを私はずれしく思います。

私がやってきたバレエホールは、ただ試合のための練習でしかなく、それが苦しいけれどもおもしろいと思っていました。ママさんバレエなので楽しむバレエといつものみだいなわかってきました。

これからは、また機会があればバレエホールだけでなく、いろいろなスポーツに親しんでもらいたいと思います。



四部対抗バレエホール大会 四部 小室 三恵子

慌しかった年の暮れから、さわやかな新春へと時間は確実に過ぎて行く。立春とは思えない程寒い二月八

追悼

由良地区公民館

元由良地区公民館長中西林兵衛氏は、去る一月五日午後十一時、心筋梗塞症にて急逝されました。享年七十九歳。此処に謹んで哀悼の意を表します。

生前は永年に亘り公職に就かれ、特に公民館事業に専心され、昭和三十三年公民館長に就任されるや、「スポーツの振興」と地区民の親睦を討る等大きな功績を残されました。

例えは当時はテレビの無い時代、館長自らNHKに交渉され、文化教養を深めるフィルムを借用し、文化部長より移動映写班を編成し各分館の公民館で地区民に見せ知識の向上を計り、また各分館毎に映写技士を養成配置する等、視聴覚に力を入られました。新しい感覚の持主であられ、さすが由良で自動四輪車の運転免許状所持者第一号の面目躍如たるものがあられました。

最近では、公職をはなれ悠々自適の中で、毎年の文化祭には必ず来ていた。出品の一枚一枚をゆっくりと観賞しられました姿が目につきます。

何気なく会場でとらせていた一枚の写真を遺影になろうとは、将に泡沫夢幻の空しさ、はかなさを感ずるものでございます。今だに慈愛に満ちた温顔が思い惚ばれ名残りつきぬものがつづいています。

いつまでも、安らかにとご冥福をお祈し、お別れいたします。

日由良小学校体育館において、各部落より男ガ一五名づつが参加し、親善四部対抗バレエホール大会が開催され、リーグ戦が行われました。

趣味や娯楽のためのサークルを育てることのむずかしい地区の中で、職場を持つ私たちにとってストレス解消と健康づくりのために、そして豊かな人間関係をめざしての催しでした。

寒い中、応援の方達も多く、常日頃運動不足のお父さんたちとは思えぬ程のプレイも見られました。中には「お父ちゃんガンバレ」「お母ちゃんしっかり」という声も聞かされ、手に汗をにぎる程の熱戦の末に、四部が優勝させていただきました。ことはひと言に選手の方はじめ地区の皆様方のご協力のおかげに感謝いたしておきます。ほんとうに「苦労」までした。

また、あちこちで一年に一度ぐらいは四部対抗があったりという声の中で勝敗にこだわらない手並かなスポーツの場として一人でも多くの人たちとの交流を、まだまだ目的は遠く、歩みは遅く、とるすれば消えてしまふかに見えるサークルであっても、一人一人の胸にともった灯から小さなサークルの輪をとっと大きく広げ地域ぐるみのスポーツとして、多くの人たちの生活の中しっかりと根ざしてほしいと願っているのです。

由良地区

申し合わせ事項

仏事の簡素化

- 一 葬式、忌明け、初七日の行事は葬式当日限りとする
- 二 食事は当日食べられる程度とする
- 三 焼物は砂糖之袋を限度とする

見舞返し

- 一 見舞返しは自粛する

時間厳守

- 一 会合の時間におくれないようにする
- 二 欠席、遅刻は必ず事前に出る
- 三 遅刻にかまわず開会する

宮津市暮らしを考える市民の会 において

- ・宮津市自治連合会
- ・宮津市老人クラブ連合会
- ・宮津市婦人団体連絡協議会
- ・宮津市公民館連絡協議会

- (1) 香典返しをやめましょう
- (2) 病氣見舞返しをやめましょう
- (3) 常に墓しの有り方を考へ資源を大切にしましょう

(各地区検討資料)として
右了解されておりますので、ご協力願います。

